

# 讀賣新聞

2007年(平成19年) 11月9日 金曜日

## 都心の地震想定

### 17日に帰宅訓練

徒歩で20キ

大規模地震により首都圏の公共交通機関がマヒしたとの想定で、都心から隣県などへ徒步で帰宅する大规模な訓練が17日に行われる。連合東京などが運営する訓練実行委員会の主催で、「帰宅経路の確認は、震災への大事な備え。多くの人に参加してほしい」と呼びかけている。訓練は、

日中に都心部が大地震に襲われたとの想定で午前10時スタート。日比谷公園から、参加者の自宅に近い目標地点を目指して歩き始めます。

目標地点は、千葉県市川市、埼玉県蕨市、西東京市、横浜市鶴見区の計4か所で、それぞれ約20キロを歩く。

コースの途中には、7、8か所の支援施設が設けられ、昼食や飲料水が配られる。訓練は午後5時まで、途中でリタイアもできる。参加無料。雨天決行。15日締め切り。問い合わせは実行委事務局(☎03・3380・1614)へ。